

# あかれんが vol.11

Yokohama Chuo Hospital AKARENGA

## 薬剤部紹介

薬剤部は現在、薬剤師9名、事務職員2名で構成されています。日当直体制をとり、24時間365日、患者様が薬物治療を安心・安全に受けられるように日々邁進しています。

主な業務としましては、調剤・監査業務、薬品管理業務、DI業務、製剤業務、薬剤管理指導業務などです。チーム医療の参加として緩和ケアチーム、外来化学療法室業務、ICT、NSTリスクマネージメント委員会など積極的に多職種との連携も図っています。

4月からは業務改善に力を入れ、多職種連携として定期処方までの不足薬の代行入力や、入院前に服薬確認を試みています。当院での処方薬、他院での処方薬を確認することにより当院未採用薬の代替薬の提案、術前・検査前の中止薬の確認などを行い、事前にカルテ入力することにより医師、看護師の業務負担を図るとともに、薬剤師の業務効率化を図ることを目的としています。10月には全病棟与薬カートの導入でお薬管理の簡素化、効率化も始まります。今後は薬剤管理指導業務に力を入れていき、個々の患者様の薬物治療において効果、副作用などのモニタリング、医師、看護師への情報提供、提案、共有化などまだまだ足りていない部分に積極的に介入していくべきかと思います。



## 新しく横中に加わった医師を紹介します

 <p>4月1日付採用 <b>古田 里華 医師</b> (ふるた りか) 腎臓・人工透析内科</p>	 <p>8月1日付採用 <b>高 周平 医師</b> (こう しゅうへい) 歯科口腔外科</p>	 <p>9月1日付採用 <b>森田 博之 医師</b> (もりた ひろゆき) 呼吸器内科</p>	 <p>10月1日付採用 <b>窪田 友紀 医師</b> (くぼた ゆき) 外科</p>
 <p>10月1日付採用 <b>澁田 恒平 医師</b> (しぶた きょうへい) 皮膚科</p>	 <p>10月1日付採用 <b>金沢 優 医師</b> (かなざわ ゆう) 脳神経外科</p>	 <p>4月1日付採用 <b>鈴木 惣子 医師</b> (すずき みちこ) 歯科口腔外科非常勤</p>	 <p>4月1日付採用 <b>中河原 亜希子 医師</b> (なかがわら あきこ) 消化器内科非常勤</p>
 <p>4月1日付採用 <b>大澤 美優 医師</b> (おおさわ みゆう) 泌尿器科非常勤</p>	 <p>4月1日付採用 <b>谷江 智輝 医師</b> (たにえ ともき) 循環器内科非常勤</p>	 <p>4月1日付採用 <b>瀬戸口 俊貴 医師</b> (せとぐち としき) 総合内科非常勤</p>	 <p>4月1日付採用 <b>五十嵐 公嘉 医師</b> (いがらし きみひろ) 総合内科非常勤</p>
 <p>4月1日付採用 <b>澤田 昌成 医師</b> (さわだ まさなり) 総合内科非常勤</p>	 <p>4月1日付採用 <b>忽滑谷 寛直 医師</b> (ぬかりや ひろなお) 総合内科非常勤</p>	 <p>* よろしく お願いします *</p>	

## 健康フェスタ開催

今年度も5月の看護フェスタは新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止になりました。しかし、患者様よりフェスタ開催の要望もあり、当院での看護活動を知っていたらしく同時に、地域の皆さん方の健康保持増進ならびに保健予防活動として9/9(木)に健康フェスタを開催しました。



看護相談

例年は平日に4階会議室で、昨年度は土曜日の開催でしたが、今年度は外来薬局前で13:00～15:30と時間と場所を縮小して感染防止に配慮しての開催でした。

来場者が12名でしたが健康意識の高い来場者からは「必ずフェスタやって欲しい」「感謝」などの声が聞かれました。今回も新型コロナウィルスの影響での縮小したフェスタとなりましたが、来場者の意見や今回の改善点を次回に生かし、地域の皆さん方に喜んでいただけるよう活動していきたいと思います。

看護部 副師長会



感染予防の手洗い指導  
意外とグリッターバグの蛍光ローションが残っていて驚かれていました



血管年齢・ストレステスト  
毎年好評で、みなさん興味を持ってチェックしています



栄養師による相談



薬剤師による相談



## 附属訪問看護ステーションより



附属訪問看護ステーションです。

中区、南区を中心に訪問しています。利用者の6割以上が単身高齢者であり、看護だけではなく、生活全般を支えながら人生を共に伴走しています。在宅看取りの件数も増えています。興味がある方、一緒に働きませんか？

詳細は訪問看護ステーション管理者 矢郷まで。



## 頑張っています!! 特定行為研修

JCHOでは、看護師が「治療」と「生活」の両面から患者様の状態に応じて、迅速かつ適切な対応ができることを強化するために看護師の特定行為にかかる研修を行っています。今年度はすでに3名の修了者を輩出しました。



栄養に係るカテーテル管理  
(CV、PICC 関連)  
の演習場面



統合演習  
初期臨床研修医と合同

この研修は自施設で行われるため毎年参加者が継続し、看護師のキャリアパスの一部としても選択できるようになっています。とくに在宅看護分野の希望者が続き、住み慣れた地域で患者さんを支えるために地域での活躍に備えています。



特定行為研修生・修了生一同

2024年に向けての医師の働き方改革の具体策としても担うこの研修は、初期臨床研修医と合同で演習を行うなど、協働にむけてのパートナーシップへと繋がります。

院内・院外問わず、これから の医療を支える重要な役割として研鑽を重ねています。ご支援をいただければと思います。

文：松邑

### おわりに…

コロナ感染者の人数が減少し、少しづつ日々の診療が通常化してまいりました。これからも当院は、安心・安全・万全の感染対策で対応致しますが、これまで難しかった医療連携を再開させていただきます。新たな時代の新たな医療連携の方法を模索し、活動していきますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

JCHO 横浜中央病院 地域ケアセンター長 大岩功治



独立行政法人 地域医療機能推進機構  
Japan Community Health care Organization  
JCHO (ジェイコー)  
**横浜中央病院**  
Yokohama Chuo Hospital

〒231-8553 横浜市中区山下町268番地  
TEL : 045-681-9534(地域連携室直通)  
FAX : 045-681-9542  
E-mail : chiikirenkei@yokohama.jcho.go.jp  
URL : <http://yokohama.jcho.go.jp>

